

## 新ケミカル商事

## 1000 億円企業として新たなステップ

新ケミカル商事は売上高1000億円達成を目指す中期ビジョン「NCT-26」を進めてきた。昨年は化学品の好調などを追い風に売り上げを伸ばし900億円超えを達成、目標到達にあと一步と迫った。

建材・化学品・樹脂・コークス・肥料(硫安)の5つを事業の柱としており、硫安は鉄鋼副産物の化成品原料を回収し、肥料として有効活用されている。環境事業では今年6月、有機溶剤リサイクルの東洋化成工業をグループ化。商社機能だけでなく、環境・リサイクル・製造分野でも地歩を

固めた。

海外事業も順調でこれまで実績のある香港・上海に加え台湾・マレーシアにもネットワークを広げている。M&Aにも力を入れているが現在はグループ14社の隣接分野強化によるシナジーに軸足を移している。人事システムも刷新し今年からは目標をクリアするとインセンティブを与える制度に改革。生産性追求だけでなく創造性ある仕事に集中することで達成感を実現する「働き甲斐改革」を推進している。